

視点場
1-1

リユース展望台からの眺め(富士山)

増林三丁目2番地1(リユース展望台)



【撮影時期】平成29年(2017年)12月

【登録年度】平成30年度

【撮影位置・方向】

リユース展望台から南方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：田園・集落景観ゾーン

軸・拠点：水・みどり景観拠点
眺望点

【応募理由】

12月快晴の夕方展望台から見る市街(まちなみ)と富士山が一体となりわが市(まち)の景観と感じた。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

視点場
1-2

リユース展望台からの眺め(水田)

増林三丁目2番地1(リユース展望台)



【撮影時期】平成30年(2018年)7月

【登録年度】平成30年度

【撮影位置・方向】

リユース展望台から北方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：田園・集落景観ゾーン

軸・拠点：水・みどり景観拠点
眺望点

【応募理由】

水田が緑の絨毯(じゅうたん)のようにきれいに広がっていた。水田の奥に木に囲まれた家が見える。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

視点場
1-3A

リユース展望台からの眺め(こしがや田んぼアート)

増林三丁目2番地1(リユース展望台)



【撮影時期】平成30年(2018年)7月

【登録年度】平成30年度

【撮影位置・方向】

リユース展望台から南方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：田園・集落景観ゾーン

軸・拠点：水・みどり景観拠点
眺望点

【応募理由】

リユースの展望台から見た様子。田んぼアート、水田、川、住宅、ビルなどが見えてとてもきれい。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

視点場
1-3B

リユース展望台からの眺め(こしがや田んぼアート)

増林三丁目2番地1(リユース展望台)



【撮影時期】平成28年(2016年)8月

【登録年度】令和元年度

【撮影位置・方向】

リユース展望台から南方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：田園・集落景観ゾーン

軸・拠点：水・みどり景観拠点
眺望点

【応募理由】

毎年変わる田んぼアートを今年も楽しみにしている。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

視点場
1-3C

リユース展望台からの眺め(こしがや田んぼアート)

増林三丁目2番地1(リユース展望台)



【撮影時期】 令和元年(2019年)8月

【登録年度】令和2年度

【撮影位置・方向】

リユース展望台から南方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：田園・集落景観ゾーン

軸・拠点：水・みどり景観拠点
眺望点

【応募理由】

毎年稲で作る図形が興味深く、楽しみにしている。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

視点場
1-4

リユース展望台からの眺め(新方川と田園風景)

増林三丁目2番地1(リユース展望台)



【撮影時期】 令和4年(2022年)7月

【登録年度】令和4年度

【撮影位置・方向】

リユース展望台から北西方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：田園・集落景観ゾーン

軸・拠点：水・みどり景観拠点
眺望点

【応募理由】

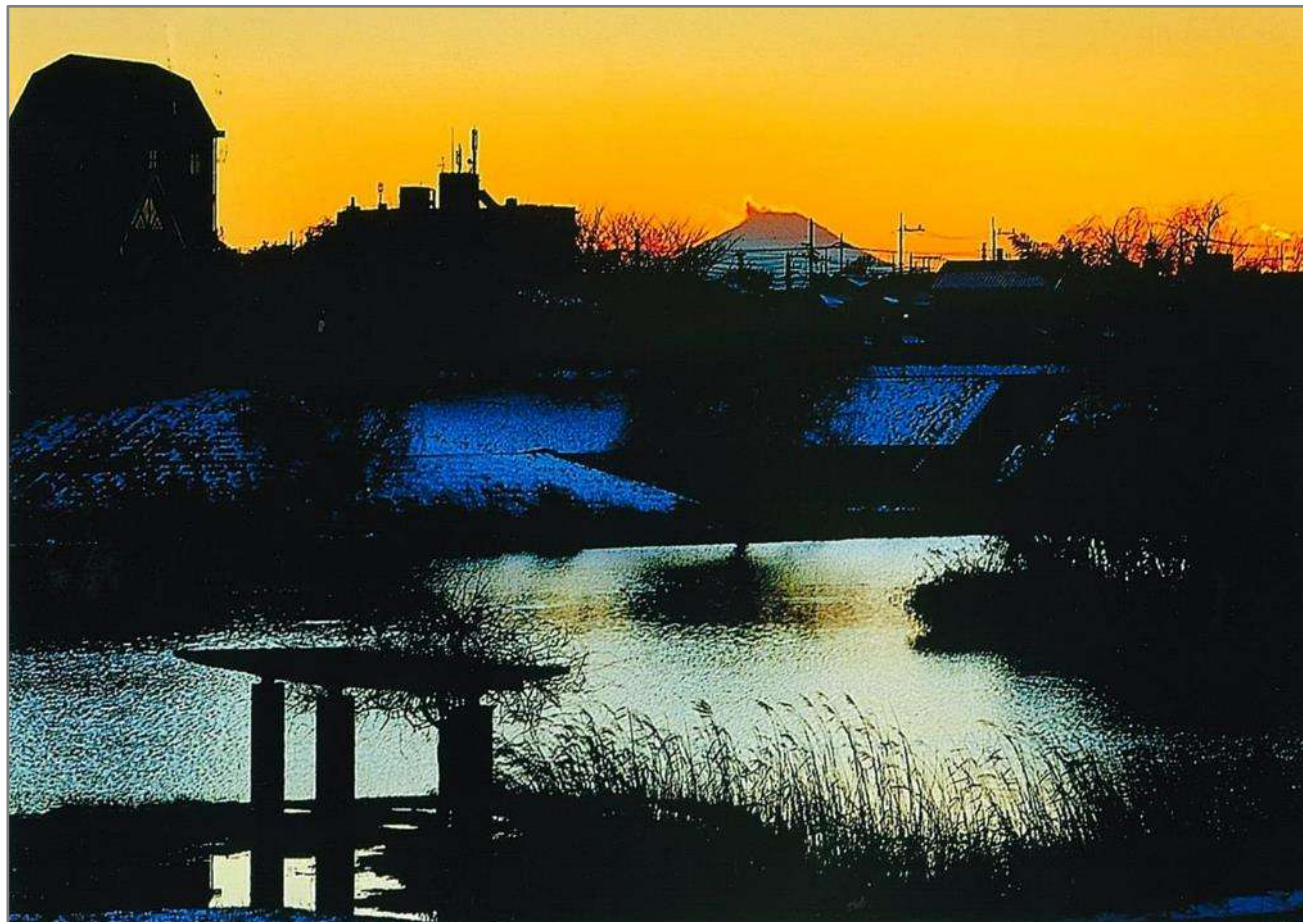
大きな空ときれいな緑に流れる1本の川の周りで続く越谷の生活の中で感じられる自然を一番身近に感じられる場所だったから。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

視点場
2-1

大吉調節池からの眺め(富士山)

大吉396番地1(大吉調節池)



【撮影時期】平成28年(2016年)1月

【登録年度】平成30年度

【撮影位置・方向】

ポイント地点から南西方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：田園・集落景観ゾーン

軸・拠点：水・みどり景観拠点

【応募理由】

夕方、西の空が晴れていたらくっきりと富士山が姿を現す。心のなごみの刻。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

視点場
2-2

大吉調節池からの眺め(日の出)

大吉396番地1(大吉調節池)



【撮影時期】 令和4年(2022年)1月

【登録年度】令和4年度

【撮影位置・方向】

ポイント地点から東方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：田園・集落景観ゾーン

軸・拠点：水・みどり景観拠点

【応募理由】

初雪の朝、池の太陽が昇った。湖面が焼け美しかった。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

視点場
2-3

大吉調節池からの眺め(夕日)

大吉396番地1(大吉調節池)



【撮影時期】 令和2年(2020年)11月

【登録年度】令和4年度

【撮影位置・方向】

ポイント地点から西方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：田園・集落景観ゾーン

軸・拠点：水・みどり景観拠点

【応募理由】

上空一帯が赤く染まり、めったに見られない現象。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

視点場
3-1A

レイクタウンからの眺め(富士山)

レイクタウン二丁目地内(大相模調節池)



【撮影時期】平成25年(2013年)12月

【登録年度】平成30年度

【撮影位置・方向】

ポイント地点から南西方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
越谷レイクタウン特
定地区

軸・拠点：水・みどり景観拠点
眺望点

【応募理由】

年末から年初にかけて、レイクタウンから見る富士山の頂上に夕日が沈む。見ていて心がなごむ。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

視点場
3-1B

レイクタウンからの眺め(富士山)

レイクタウン二丁目地内(大相模調節池)



【撮影時期】平成30年(2018年)12月

【登録年度】令和2年度

【撮影位置・方向】

ポイント地点から西方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
越谷レイクタウン特
定地区

軸・拠点：水・みどり景観拠点
眺望点

【応募理由】

遠く離れた富士山が沈みゆく夕日に
照らされて、レイクタウンから眺めら
れる。絶好の眺めは毎年12月下旬
から1月上旬。もちろん好天気。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

視点場
3-2

レイクタウンからの眺め(日の出)

レイクタウン二丁目地内(大相模調節池)



【撮影時期】平成25年(2013年)7月

【登録年度】平成30年度

【撮影位置・方向】

ポイント地点から東方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
越谷レイクタウン特
定地区

軸・拠点：水・みどり景観拠点

【応募理由】

水面に太陽の光が映り、きれい。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

視点場
3-3

レイクタウンからの眺め(夕日)

レイクタウン四丁目地内(水辺のまちづくり館付近)



【撮影時期】平成30年(2018年)8月

【登録年度】令和元年度

【撮影位置・方向】

ポイント地点から西方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
越谷レイクタウン特
定地区

軸・拠点：水・みどり景観拠点
眺望点

【応募理由】

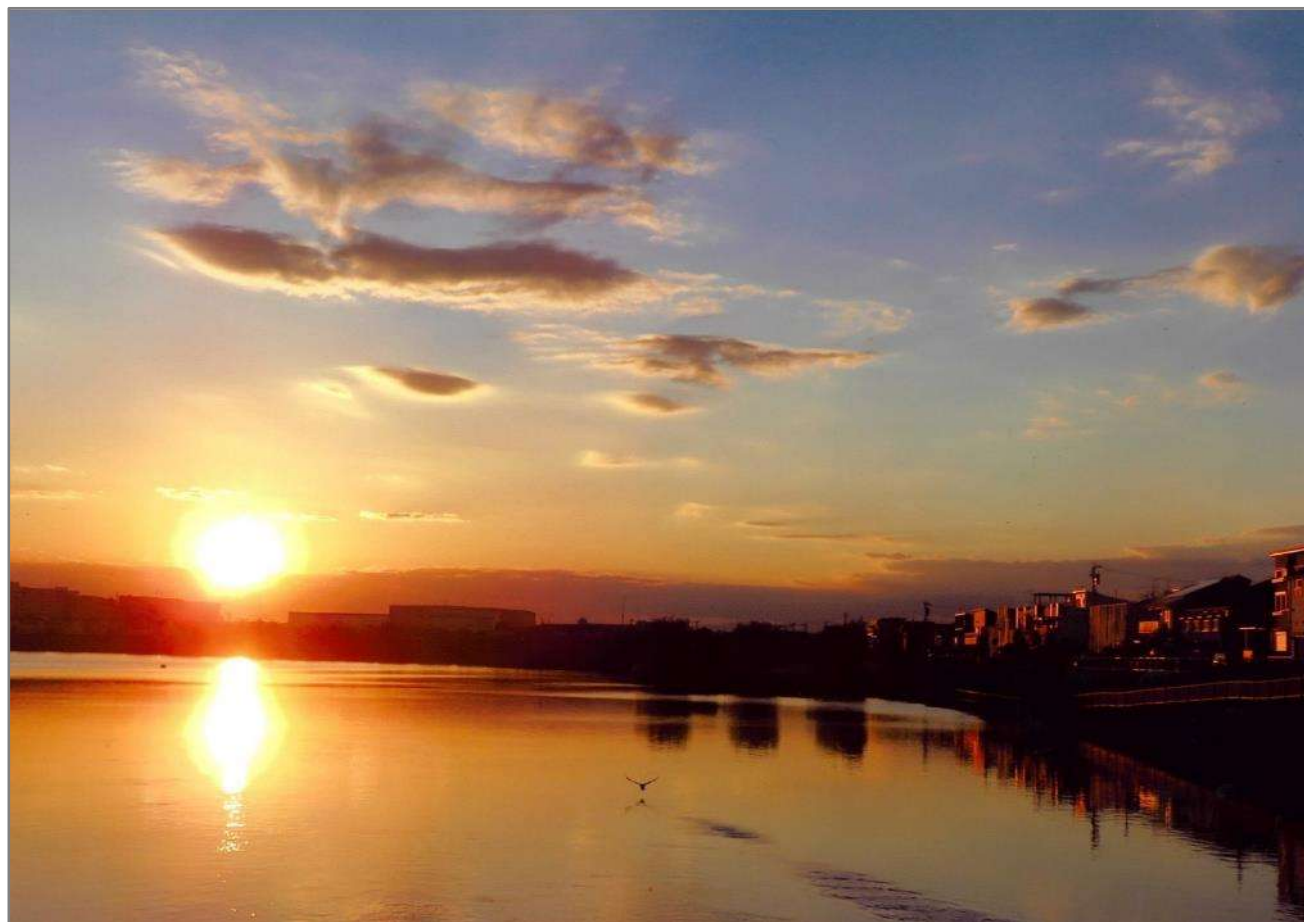
夏の夕焼け(夕日)の美しさ。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

視点場
3-4

レイクタウンからの眺め(夕日)

レイクタウン二丁目地内(大相模調節池)



【撮影時期】平成31年(2019年)1月

【登録年度】令和元年度

【撮影位置・方向】

ポイント地点から西方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
越谷レイクタウン特
定地区

軸・拠点：水・みどり景観拠点

【応募理由】

レイクタウンに生きる鳥の自然美。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

視点場 4

元荒川沿いからの眺め(しらこぼと橋と富士山)

東越谷八丁目地内(元荒川堤)



【撮影時期】平成25年(2013年)12月

【登録年度】平成30年度

【撮影位置・方向】

ポイント地点から南西方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：田園・集落景観ゾーン
元荒川沿川特定地区

軸・拠点：シンボル水辺景観軸

【応募理由】

晴れた日の夕景はすばらしくきれい。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

不動橋からの眺め(夕日)

相模町六丁目地内(不動橋上)



【撮影時期】平成27年(2015年)9月

【登録年度】平成30年度

【撮影位置・方向】

ポイント地点から西方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：田園集落景観ゾーン
元荒川沿川特定地区

軸・拠点：シンボル水辺景観軸
眺望点

【応募理由】

夕日の沈む光景がなんともいえない。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

視点場
6-1

大間野歩道橋からの眺め(青空)

大間野町二丁目地内(大間野歩道橋上)



【撮影時期】 令和元年(2019年)7月

【登録年度】令和元年度

【撮影位置・方向】

大間野歩道橋(ポイント地点)から南方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：田園・集落景観ゾーン

軸・拠点：幹線道路景観軸

【応募理由】

歩道橋から眺める景色が、車と青空でとてもキレイだと思った。空気が澄んでいると東京スカイツリーが見えることもある。この景色を見ながら、清々しい気持ちで暮らしている。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

視点場
6-2

大間野歩道橋からの眺め(学校と日本エレベーター)

大間野町二丁目地内(大間野歩道橋上)



【撮影時期】 令和元年(2019年)7月

【登録年度】令和元年度

【撮影位置・方向】

大間野歩道橋(ポイント地点)から南東方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：田園・集落景観ゾーン

軸・拠点：幹線道路景観軸

【応募理由】

大きい学校と日本エレベーターが歩道橋の上から見ると小さく見える。どちらの建物もなじみ深く、高いところから2つの建物を見られるこの場所はとても良い景色だと思った。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

視点場
7-1

越谷市役所本庁舎からの眺め(中央市民会館)

越ヶ谷四丁目2番1号(市役所展望台)



【撮影時期】 令和3年(2021年)5月

【登録年度】令和3年度

【撮影位置・方向】

越谷市役所本庁舎8階展望テラスから南方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
元荒川沿川特定地区
軸・拠点：シンボル水辺景観軸
用水景観軸
シンボル道路景観軸

【応募理由】

河川と緑に囲まれた静かな環境。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

視点場
7-2

越谷市役所本庁舎からの眺め(平和橋)

越ヶ谷四丁目2番1号(市役所展望台)



【撮影時期】 令和3年(2021年)5月

【登録年度】令和4年度

【撮影位置・方向】

越谷市役所本庁舎8階展望テラスから東方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
元荒川沿川特定地区
軸・拠点：シンボル水辺景観軸
用水景観軸
シンボル道路景観軸

【応募理由】

東西地域を結ぶ平和橋。整備地域の街並みが遠くまで見える。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

7-3

越ヶ谷四丁目2番1号(市役所展望台)



【撮影時期】 令和4年(2022年)1月

【登録年度】令和4年度

【撮影位置・方向】

越谷市役所本庁舎8階展望テラスから南方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
元荒川沿川特定地区

軸・拠点：シンボル水辺景観軸
用水景観軸
シンボル道路景観軸

【応募理由】

何時間かまってとりました

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。



【撮影時期】平成28年(2016年)11月

【登録年度】令和3年度

【撮影位置・方向】

ポイント地点から南西方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
元荒川沿川特定地区
軸・拠点：シンボル水辺景観軸
用水景観軸
眺望点

【応募理由】

越谷市で富士山が見える所のひとつ。視点を変えると越谷には美しい場所が沢山ある。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。



【撮影時期】 令和4年(2022年)4月

【登録年度】令和4年度

【撮影位置・方向】

ポイント地点から南西方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：田園・集落景観ゾーン

軸・拠点：河川景観軸

【応募理由】

市外から見た越谷(景観資源)も知ってもらいたいから。

河川の広がりや水郷こしがやらしく、公園の樹木の色のコントラストがきれいに水面に写っている

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

視点場 10

中央市民会館からの眺め(葛西用水と元荒川)

越ヶ谷四丁目1番1号



【撮影時期】 令和2年(2020年)2月

【登録年度】令和4年度

【撮影位置・方向】

ポイント地点から東方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
元荒川沿川特定地区
軸・拠点：シンボル水辺景観軸
用水景観軸

【応募理由】

2つの河川がゆるやかに平和に流れ、
田植え時期になると満水になるだろ
うなと想像する。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

三野宮橋からの眺め(元荒川)

大字三野宮地内



【撮影時期】 令和4年(2022年)7月

【登録年度】令和4年度

【撮影位置・方向】

ポイント地点から南東方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：田園・集落景観ゾーン
元荒川沿川特定地区

軸・拠点：シンボル水辺景観軸

【応募理由】

締切橋が閉鎖になり、市内に古くから残る貴重な橋。この橋からの川景色は、市の郊外域にあるだけに自然豊かで、昔のままだに近い。この先には岩槻の第六天などもあり、橋上に立ち古くから人の往来や水運などに思いをはせるには良い場所。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。



【撮影時期】 令和3年(2021年)11月

【登録年度】令和4年度

【撮影位置・方向】

ポイント地点から南西方向

総合体育館



【景観計画上の位置づけ】

区 域：田園・集落景観ゾー
ン

軸・拠点：シンボル道路景観軸

【応募理由】

通りの向こうに見える富士。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

視点場
13

元荒川緑道からの眺め(しらこぼと橋と富士山)

東越谷二丁目地内(しらこぼと橋付近)



【撮影時期】 令和2年(2020年)12月

【登録年度】令和4年度

【撮影位置・方向】

ポイント地点から南西方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：田園・集落景観ゾーン
元荒川沿川特定地区

軸・拠点：シンボル水辺景観軸

【応募理由】

川と橋と富士の組み合わせ

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

視点場 14

車窓(東武スカイツリーライン)からの眺め(富士山)

南越谷三丁目地内(新越谷駅付近)



【撮影時期】 令和3年(2021年)12月

【登録年度】令和4年度

【撮影位置・方向】

ポイント地点から南西方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：商業・業務地景観
ゾーン

軸・拠点：駅景観拠点
鉄道景観軸

【応募理由】

東武スカイツリーラインに乗りながら、
遠くの富士山が見えるくらい、遮るも
のがなく、今後もそのような景観を
保ってほしいから

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

視点場
15-1

出津橋からの眺め(夕日)

大字南荻島地内



【撮影時期】 令和3年(2021年)12月

【登録年度】令和6年度

【撮影位置・方向】

ポイント地点から南西方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
元荒川沿川特定地区
軸・拠点：シンボル水辺景観軸

【応募理由】

美しい川と夕日で輝いており、お気に入りの場所がいつもよりより美しさを感じたため。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

出津橋ふもとの眺め(桜並木)

北越谷四丁目地内(元荒川左岸)



【撮影時期】 令和6年(2024年)4月

【登録年度】令和4年度

【撮影位置・方向】

ポイント地点から北東方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
元荒川沿川特定地区

軸・拠点：シンボル水辺景観軸

【応募理由】

越谷に住んで30年以上経ち、初めて故郷を離れました。元荒川沿いの桜並木等、市内の各名所は自分なりに知っているつもりでしたが、文教大学の橋のふもとから見る春の桜が咲く季節の絶景を人伝に聞くまで私は知りませんでした。この春、鮮やかに咲き広がる素晴らしい光景を是非越谷市の景観の一つに…と思い、想いを胸に投稿させて頂きました。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

新宮前橋からの眺め(元荒川)

東越谷五丁目地内



【撮影時期】 令和4年(2022年)7月

【登録年度】令和4年度

【撮影位置・方向】

ポイント地点から北西方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
元荒川沿川特定地区
軸・拠点：シンボル水辺景観軸
幹線道路景観軸

【応募理由】

雨があがって散歩に行った

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。



【撮影時期】 令和4年(2022年)7月

【登録年度】令和4年度

【撮影位置・方向】

ポイント地点から西方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン

軸・拠点：河川景観軸

【応募理由】

廣橋からのコスモス児童館を眺め新方川に沈む夕日に一日の安堵を感じる風景です。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

念佛橋からの眺め(新方川)

大字大泊地内

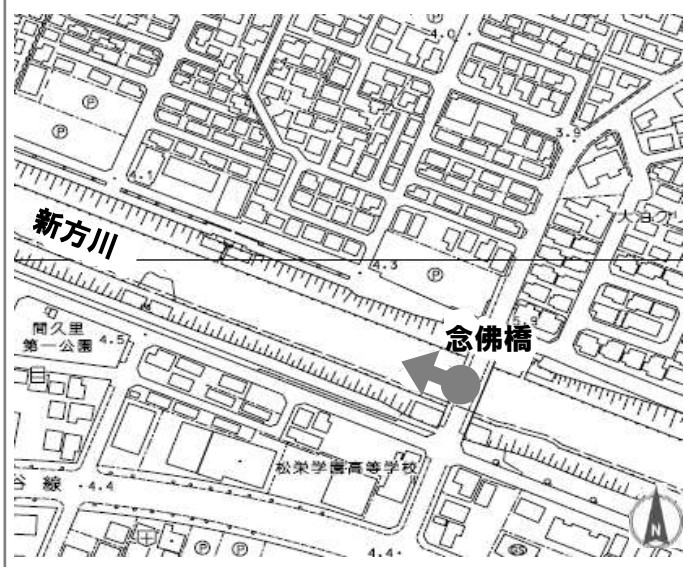


【撮影時期】 令和5年(2023年)8月

【登録年度】令和6年度

【撮影位置・方向】

ポイント地点から北西方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン

軸・拠点：河川景観軸

【応募理由】

高校の登下校で毎日通っている道で、強い思い出があるため選びました。登校中にこの見事な入道雲に夏を感じ、足を止めました。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

視点場
19A

葛西用水緑道からの眺め
(しらこぼと橋と日の出)

瓦曽根一丁目地内



【撮影時期】 令和5年(2023年)7月

【登録年度】令和7年度

【撮影位置・方向】

ポイント地点から北東方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
元荒川沿川特定地区

軸・拠点：シンボル水辺景観軸
用水景観軸

【応募理由】

水遊都市越谷として、象徴的な建造物だと思います。水に寄り添い、自然の中に横たう姿は優雅で素敵です。

写真はたまたま早朝散歩をしていたら、日の出とのツーショットが拝めたので、見惚れて撮影したものです。

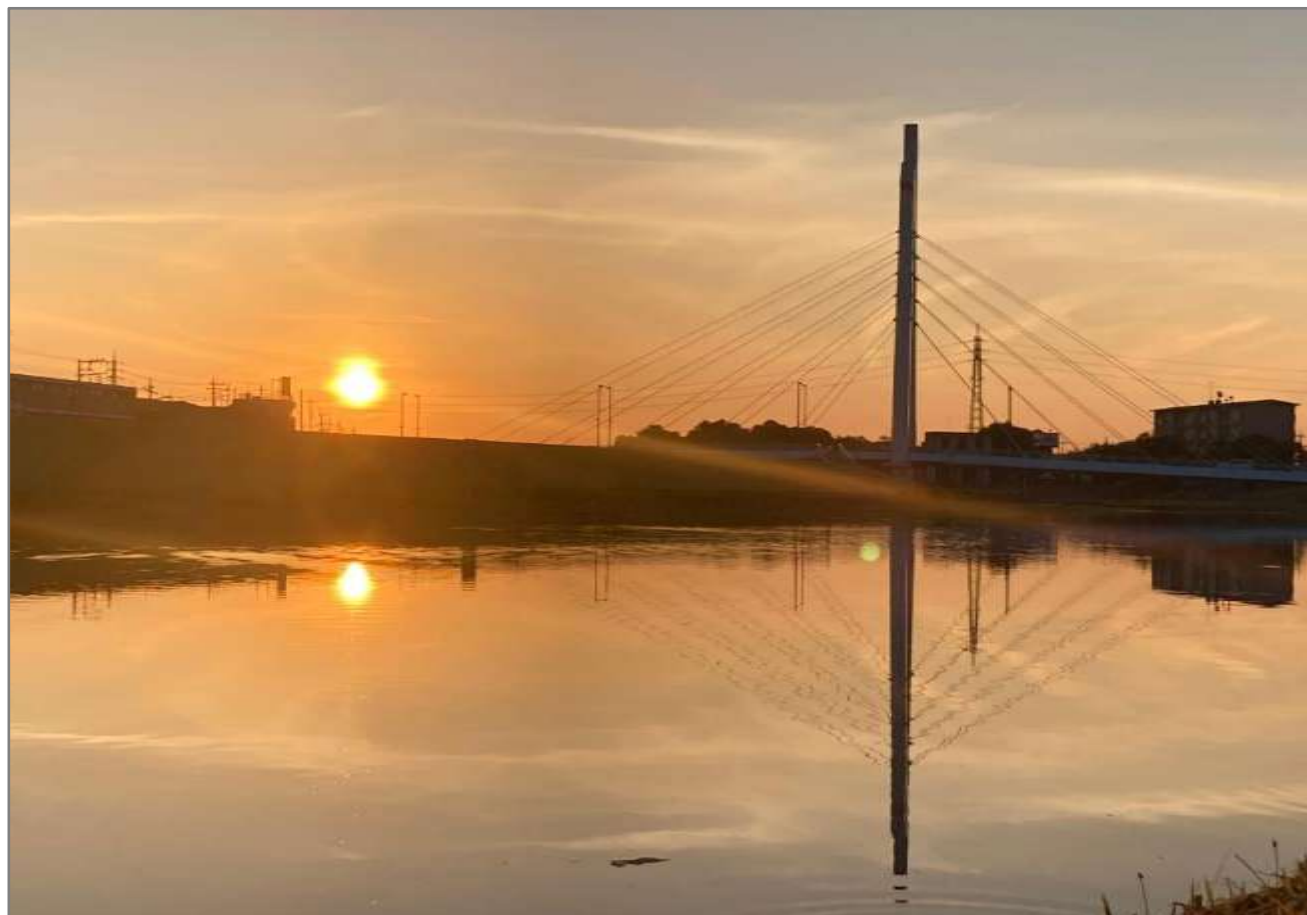
逆光になって、しらこぼと橋のシルエットが映えるのも良いと思いました。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

視点場
19B

葛西用水緑道からの眺め (しらこぼと橋と日の出)

瓦曽根一丁目地内



【撮影時期】 令和5年(2023年)7月

【登録年度】令和7年度

【撮影位置・方向】

ポイント地点から北東方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：住宅地景観ゾーン
元荒川沿川特定地区

軸・拠点：シンボル水辺景観軸
用水景観軸

【応募理由】

水遊都市越谷として、象徴的な建造物だ
と思います。水に寄り添い、自然の中に横
たう姿は優雅で素敵です。

写真はたまたま早朝散歩をしていたら、日
の出とのツーショットが拝めたので、見惚れ
て撮影したものです。

逆光になって、しらこぼと橋のシルエットが
映えるのも良いと思いました。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。

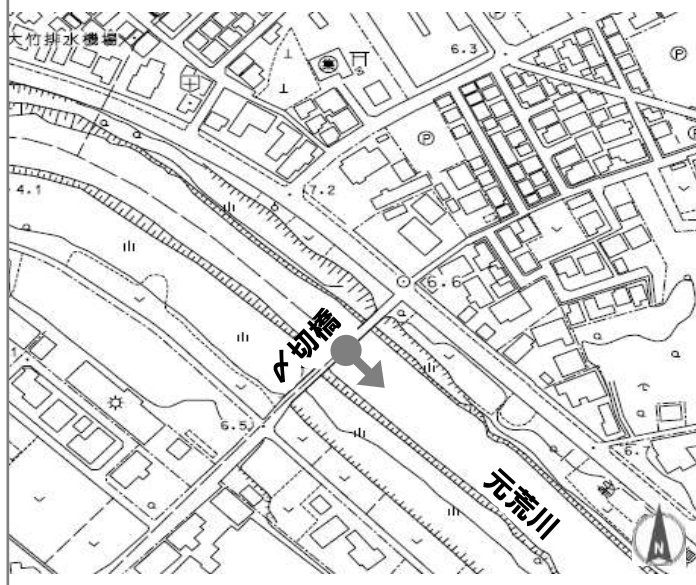


【撮影時期】 令和7年(2025年)6月

【登録年度】令和7年度

【撮影位置・方向】

ポイント地点から南東方向



【景観計画上の位置づけ】

区 域：田園・集落景観ゾーン
元荒川沿川特定地区

軸・拠点：シンボル水辺景観軸

【応募理由】

歴史を見ると、元荒川の改修で〆切橋が整備され、荻島村が大袋地区の一部になった。近くに南荻島公園があり、週に1度利用している。

※応募理由は応募情報に基づき記載しています。